



歯を大切にしよう！

『6月4日～10日は歯の衛生週間』です。

子どもたちの歯を虫歯から守りましょう！

* 丈夫な歯で、よくかんで食べることは、健康なからだをつくる上でとても大切なことです。虫歯にならないように歯磨きをしましょう！それでも虫歯になったら早めの治療をしてあげてください。

* 歯のはたらき

- 食べ物を噛み消化を助ける
- ことばが正しく発音できるよう助ける
- 顔の形を整え、あごの発育を助け、かむことで脳の発達を促す
- 永久歯が正しく生えかわるときの場所のガイドになる



歯科検診の結果

5月28日に歯科検診がありました。松島先生から、「全体的に虫歯のある子どもは少なくなっているけれど、頭が傾いていたり、顎が前に出ている子が見られます。噛み合わせが悪いのかもしれませんがね。」と言われました。

一生使う大切な歯です。虫歯など治療の必要なお子さん、また、かみ合わせなどが気になるお子さんは、早めに受診しましょう。



今日も楽しい！そんな気持ちを伝えたい！！



すいこうでは、月に2回年長さんが英語と触れる機会を持っています。前回のレッスンの後、講師のアダム先生が「今年の年長さんは、初めての英語ですよね。みんなとっても集中して前回のこともよく覚えていて、びっくりしています。」と話してくださいました。英語だけではなく、体操教室の池田先生、造形指導の戸川先生も年長さんの話を聞く時の姿勢や取り組んでいるときの集中力などを褒めてくださいます。それは、楽しい活動を計画して下さっている講師の先生方のおかげでもあるのですが、それだけではなく、子どもたちは、それぞれの活動に期待感をもっているのです。外部講師の先生に対してだけではなく、子どもたちは「今日はね、野菜の苗を植えるんだよ。」とか、「きのう縄跳びがちょっぴり跳べるようになったんだよ。今日も頑張るね。」とか「今日はお当番さん。包丁上手に使えるようになったよ。」などと、今日の日を楽しみに登園しています。年長さんには、「すいこうに来たら楽しいことが待っている。」「先生たちが楽しいことを用意してくれている。」という期待感が育っているのです。どんな活動にも意欲をもって取り組んでいるのだと思います。でも、その期待感は、年長さんになったから持てるようになったわけではありません。いつもお伝えしているように赤ちゃんの時から関わりが大切なのです。赤ちゃんたちだって、空き缶の中からチェーンが出てくると、目をぱちくりさせたり、小麦粉粘土のフニャッとした感触に驚いたり、楽しい事や心がワクワクすることは大好きです。そこには「長いチェーンが出てきたね。びっくりしたね。」「フニャッとして気持ちいいね。」と思いを共感してくれる大人の存在があるのです。もちろん、幼稚園入園までご家庭で過ごされたお子さんも、さまざまな場面で側にいる保護者の方々が優しく寄り添ってこられたことと思います。各学年でそれぞれの発達に合ったあそびの環境を用意し、その都度、側にいる保育者が一緒に喜んだり、驚いたり、言葉を代弁したりしながら一人ひとりの思いに寄り添っていくことで、大人に対する安心感や信頼感が育まれ、現在の



年長さんの姿になるのです。

すいこうでは、ドキドキ、ワクワクしている様子をドキュメンテーションとしてご家庭に発信しています。先日2歳児さんが、「むしさん だいすき」というテーマでドキュメンテーションを発信しました。そこには、地面にうつぶせて、蟻の動きを見ている子ども、砂場のざるに入っているダンゴ虫を何人かで頭を突き合わせてみている様子などが写真と文章で構成されていました。うつぶせている子どもは「きっと蟻さんに話しかけているんだろうな」、「ダンゴ虫の入っているざるを独り占めにしないで楽しさを友だちと共有できる時もあるんだなあ。」などと、あそびの中に見える一人ひとりの思いをくみ取ったり、成長を感じたりしています。それは、子どもたちの成長を記すだけではなく、その子の意志や思い、発想をどのように生かし、明日の保育へとつなげていくのかという私たち保育者の向上を促すものでもあります。保護者のみなさんは、どうしてもわが子を探し、「今回も映っていない」と思われるかもしれませんが、ドキュメンテーションを通じてすいこう認定こども園で楽しい保育がどのような思いで展開されているのか理解していただく機会となれば幸いです。

何に対しても意欲的に取り組んでくれる年長さんを中心に、幼児さんが6つのグループに分かれて、縦割り活動をします。一緒に歌を歌ったり、ダンスを踊ったり、制作あそびなどを楽しんだ後、給食を食べます。給食のお手伝いをしているあこがれの年長さんに優しくしてもらった年中さん年少さんは、さらに小さなお友だちに優しくする心が育まれることでしょうか。年長さんがよいお手本となり、縦割り活動が、いつもと違う小さな社会の中でさまざまなことを学び、より自分らしさを発揮できる場となればと思っています。

これから梅雨期に入り、うっとうしい時期になりますが、雨の日だからできる活動もあります。自然の楽しさ、不思議さに触れ、自然の恵みに感謝しながら、楽しく過ごしていきたいと思っています。

園長



じめじめ じとじといよいよ梅雨 入り！

人間にとっては、うっとうしい雨でも、雨が降ると元気に活動し始める生き物がいます。



かたつむり 巻き貝の仲間 雌雄両方の機能を持っている。こけや野菜を食べる

あまがえる

鳥や蛇から身を守るため、葉っぱの上では緑、木の幹の上では茶色に色を変える



あじさい

花びらのように見えるのは、がく 花は真ん中にある



この時期だから楽しめることを考えると、雨も楽しいものになることでしょうか

この子が大きくなったときにどんな大人になるか考えると 楽しみで希望が持てる

全国私立保育園連盟 子育てメッセージ より

昨年、保育実習生さんの中に私が以前に勤務していた第二みみょう保育園を14年前に卒園した園児がいました。とてもわんぱくな男の子でしたが、礼儀正しく、見違えてしまいました。

子育てって、今、結果は出ないけれど、未来に思いを寄せる、ロマンあふれることなのだと実感したのです。

